



図書館だより

青森県立五所川原高等学校図書委員会
第5号 《令和6年11月15日発行》
担当:23HR

その3

本校で購入している雑誌



雑誌『ダ・ヴィンチ』



ダ・ヴィンチ 2024 10月号では「お笑いトーク大解剖」、「官能と本」といった2つの特集が組まれている他、有名な俳優や小説家、音楽家などが本を一冊紹介しています。

「お笑いトーク大解剖」ではNetflix コメディシリーズ『トークサバイバー! ラスト・オブ・ラフ』に出演された、お笑いコンビのおぎやはぎさんとテレビプロデューサーの佐久間宣行さんがその番組についてのエピソードトークや見どころを楽しく話されています。

他にもたくさんの記事があってどなたでも楽しむことができる雑誌になっていると思います。気になった方は是非読んでみてください。

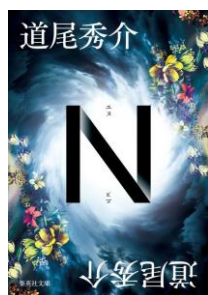
雑誌『今解き教室』

「今解き教室」は、社会が抱える問題を豊富な新聞記事や図表で解説し、参加者が楽しく学べる学習プログラムです。10月号は、「理解を深める」ことに注力し、効率的な学習方法や問題解決スキルを身につけることができます。個別指導やグループでのディスカッションを通して、実践的に学べる内容を提供してくれます。毎回異なるテーマで、参加者同士が意見を交換しながら学ぶことができます。講師との密なコミュニケーションもあり、理解が深まること間違いなしです！

この読書の秋に雑誌を読んで、いろいろなスキルを身につけませんか？



11月新着本



ある作家が「現在、売れている人以外の作家は、本を書いて生活するのはとても苦しい。さらに、図書館が新刊本を購入することで、本の売り上げが伸びなくなる。だから、図書館は、作家の生活のことも考え、新刊本を1年ほど遅れて購入すれば、作家の暮らしの手助けにもなる。」と話していたのを覚えている。図書館が新刊本をする購入するのは、私たちにとっては嬉しいことだが、作家にとっては、よくないことであると理解した。

ところで、五所川原高校の図書館は、どうか。2024年に受賞した芥川賞・直木賞・本屋大賞の本をほぼ取り揃えている。まさに作家泣かせの図書館だ。また、市の図書館などで、最新刊を借りようとするれば、競争率が高くて借りるのに時間がかかるが、本校図書館だとすんなりと借りることが可能である。加えて、高校生に興味がありそうな本ばかりだ。ぜひ、図書館に足を運んでほしい。

本校図書館で購入した第171回芥川賞・直木賞受賞作品と2024年本屋大賞の本



新書『クレーンゲームで学ぶ物理学』 小山佳一

TV番組「マツコの知らない世界」で、クレーンゲームの世界が放映された。これは、物理学でクレーンゲームを攻略できると小山教授が番組で、熱く解説・指南していた。私は、一度も景品をとったことがなかったので、とても楽しく見る事ができた。そうしたところ、学校の新着本にテレビに出演していた小山教授が書いた「クレーンゲームで学ぶ物理学」という本が含まれており、感動した記憶がある。

【本校の先生が、購入希望を提出してくれたのであろう。】

パラパラと本をめくるとフックの法則、支点・力点・作用点など物理に関係する言葉が出てくる。私は苦手なので興味がそそられなかったが、今物理を勉強している人にとっては、とても面白い本だと思う。10月下旬に入荷したばかりで、貸出ゼロ。さて、貸出第1号は、誰になるのか。



新書『勉強する気はなぜ起こらないのか』 外山美樹



第2回学習時間調査が実施された。毎日3時間以上勉強する人もいれば、あまり勉強をしていない人もおり、人それぞれである。勉強する気が起きなくて、悩んでいるという人にお薦めの1冊。

心理学の知見を踏まえ、やる気のメカニズムを解説し、やる気をコントロールする術を伝授してくれる。新着本コーナーに置いてあるので、勉強する気が起きないと悩んでいるそのあなた、一読を。

10月入荷した新刊本リストは、次のページ

Let's Go!